



2026年4月23日

各 位

会 社 名 B C C株式会社
代 表 者 名 代表取締役社長 CEO 伊藤 一彦
(コード：7376 東証グロース)

問 合 せ 先 取締役 CSO 小出 契太
(TEL 06-6208-5030)

介護 DX 推進に向けた「課題抽出」ウェビナー開催のお知らせ

当社は、介護事業所・介護施設運営法人を対象に、「介護現場における課題抽出」をテーマとしたウェビナーを2026年4月27日（月）に開催することをお知らせいたします。

現場の“不・不・不（不安・不満・不便）”を解消

テクノロジー導入に向けた準備・
介護現場の課題抽出ウェビナー

(補助金活用前提)

4.27 月

13:30~14:45

オンライン開催

講師

・大阪府介護生産性向上支援センター 業務アドバイザー
・ロボタスネット株式会社 代表取締役

逢坂 大輔



■開催の背景

介護現場における人材不足や業務負担の増加を背景に、介護テクノロジーの導入による生産性向上が求められています。

一方で、導入したものの現場に定着しない、十分な効果が得られないといった課題も多く見られます。

こうした要因の一つとして、導入前の課題整理が不十分であることが挙げられます。

当社ではこれまで、介護現場における業務改善支援やテクノロジー導入支援を行う中で、「課題抽出・整理」の重要性を実感してまいりました。

■ウェビナー概要

ウェビナー名	テクノロジー導入に向けた準備・介護現場の課題抽出ウェビナー
開催日時	2026年4月27日（月）13:30～14:45
開催形式	オンライン開催（Zoomを使用）
対象	介護事業所・介護施設運営法人
定員	100名（先着）
参加費	無料（事前登録制）
申込方法	以下のURLよりお申し込みいただけます。 https://business.form-mailer.jp/fms/224bb001341543 （申込締切：2026年4月27日（月）12:00まで）

■登壇者

ロボタスネット株式会社

代表取締役 逢坂 大輔

介護現場における業務改善およびテクノロジー導入支援において豊富な実績を有し、現場視点に基づいた課題抽出・運用定着支援を強みとする。

本ウェビナーでは、実際の支援事例を踏まえ、現場で活用できる課題整理の進め方について解説します。

■主な内容

- ・現場ヒアリングに基づく課題抽出の実践手法
- ・導入事例をもとにした課題整理の進め方
- ・テクノロジー導入のプロセスとポイント
- ・導入後の運用定着の考え方

■参加特典

本ウェビナー参加者には、現場で活用可能な「課題抽出ワークシート（データ）」を提供いたします。

■今後の展開

当社は今後も、介護現場の課題解決に向けた取り組みを通じて、生産性向上と、利用者・現場を支える人双方の生活の質の向上に寄与してまいります。

以上